

社会教育推進プラン（案）に関するパブリックコメント実施結果

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。
お寄せいただきましたご意見に対する、市の考え方をとりまとめましたので、公表いたします。

* パブリックコメント実施期間

平成27年2月5日(木)～3月6日(金)

* 提出意見

40件 1名 (市内在住)

* 提出方法

1	電子メール	0件	0名
2	ファックス	0件	0名
3	郵送	0件	0名
4	持参	40件	1名
合計		40件	1名

* 分類別件数

1	社会教育推進プラン制定の背景および趣旨	3件
2	社会教育の法律上の定義	1件
3	逗子市の社会教育	3件
4	社会教育推進プランと逗子市総合計画との関係について	2件
5	社会教育推進プランの性格および役割	0件
6	社会教育推進プランイメージ図	2件
7	社会教育推進プラン全体図	8件
8	施策の柱イメージ図	1件
9	社会教育推進プランの理念	8件
10	施策の柱① 現代的課題に対する学習機会の提供	7件
11	施策の柱② 地域で取り組む課題に対する学習機会の提供	3件
12	施策の柱③ 地域で子どもを育てる環境づくりに向けた学習機会の提供	1件
13	用語解説	1件
合計		40件

* 市の対応区分

対 応 区 分		件 数
○	意見を反映する必要があると判断し、計画案を修正するもの	19件
□	意見の趣旨や考え方が既に計画案に入っており、修正を要しないと判断したもの	21件
△	計画案の対象外であるが、今後の事業の推進の際に参考とするもの	0件
■	意見を反映させず、計画案通りにしたもの	0件
-	計画案と無関係のもの及び判読不明のもの	0件
合 計		40件

* 意見の概要とその対応

No.	分類	意見	対応区分	回答
1	1	<p>(1頁・第1段落・1行目) 「グローバル化」は「国際化」の意味で使用していると思うが、わが国の立位置では「国際化」を、地球上の位置を特定しない場合は「グローバル化」を使う印象を受ける。 役所にはカタカナ語を多用する文化があるように感じるが、カタカナ語を使う必然性がある場合を除いて、カタカナ語の使用は控えるべきと考える。 「グローバル化」という用語を使う場合、通常は特定領域に限定するように思われる。(例：経済のグローバル化、日本食のグローバル化)単なるグローバル化では状況が想定できないと感じる。</p>	□	<p>プランの策定にあたった社会教育委員会の中で検討した結果、「グローバル」という表現は一般的な言葉として定着していると考え、今回はこのような表現での記載になりましたが、今後の表現方法の参考にさせていただきます。</p>
2	1	<p>(1頁・第1段落・4～6行目) 「社会教育は学校以外の場所において、全世代の人々が、学び合い、教え合い、共に育つ機会を提供し、人々が積極的にまちづくりに関わる素地をつくっていくことが求められています。」の部分の係り結びが日本語として好ましくないので、文書の再考を願う。</p>	○	<p>いただいたご意見をもとに、文章の再考を検討します。</p>
3	1	<p>(1頁・第2段落) 語句の訂正と挿入、順序の変更によって明確な説明になると考える。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考に、明確な文章になるよう、語句の修正等を検討します。</p>
4	2	<p>(2頁・第2段落) 見出し語句の「『社会教育』の法律上の定義」というタイトルを「『社会教育』及び『生涯学習』の法律上の扱い」へ変更を願う。 「生涯学習」は「社会教育」の上位概念であり、これに触れていること、及び、社会教育の定義以外のことにも触れていることから、実際的な表現の方が望ましいと考える。</p>	□	<p>今回は社会教育推進プランという個別計画の中での定義となるため、「社会教育」の内容にとどめますが、社会教育推進プラン(案)の全体的内容をとおして、生涯学習推進プラン(案)との整合性がとれた表現を使用するよう検討します。</p>

5	3	<p>(4 頁・第 1 段落・ 4 行目)</p> <p>「市民社会力」という用語は初めて目にし、 ジャーナリズムでは人目をひくため新語やカタカナ語を遣う傾向があるようだが、行政が新語を使う際には、その用語を使用する必然性があり、また用語の定義と概念(外延と内包)が明確であることが求められるので、表現の再考を願う。</p>	□	<p>プランの策定にあたった社会教育委員会の中で、強調をさせる意図を含め検討した言葉であり、用語の定義も「社会の当事者としての自覚と責任をもって、逗子市の今と未来に積極的にかかわり、発言する、主体的で自立した市民の参加」というような記載をいたしました。</p>
6	3	<p>(4 頁・第 3 段落・ 5行目)</p> <p>文章整理の必要性を感じた。</p> <p>「図書館やコミュニティセンターなどの市民活動施設、文化・体育施設をはじめ、・・・」というような文章の再考を願う。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考に、文章の再考を検討します。</p>
7	3	<p>(4 頁・第 4 段落・ 2 行目)</p> <p>“地域社会においてその成果を生かし“の「 “ ”で囲まれた文言は、いずれかの文書からの引用だと思われる。このような文言を引用した場合はその出典を明記することがその著作者への儀礼だと考える。</p>	○	<p>引用ではなく、印象付けるために表示したものですが、特段強調する必要がないため、訂正を検討します。</p>
8	4	<p>(5 頁・第 4 段落・ 2 行目)</p> <p>「逗子市総合計画のアウトライン」という表現が分かりにくい。</p> <p>「逗子市総合計画での社会教育推進プランの位置」という表現へ変更願う。</p> <p>また、図を見やすくするために枠で囲み、図に対する説明文を書くなどの工夫があると良い。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考に、分かりやすい標題や図表への変更や、内容説明の記載を検討します。</p> <p>また、プランの位置づけについて、総合計画や基幹計画、生涯学習推進プランなどの、他の個別計画との整合性を図ります。</p>
9	4	<p>(6 頁・第 1 及び 2 段落)</p> <p>「逗子市総合計画の構成・期間」の内容表現では多少の誤解を生じる恐れがあると感じたので、多少くどくなる恐れはあるが、正確さを保つための内容変更を願う。</p>	□	<p>簡潔な説明を心がけ、このような表現になりましたが、今後の表現方法の参考にさせていただきます。</p>

10	6	<p>(10頁・社会教育推進プランイメージ図)</p> <p>中央上部の囲みの「人材の活用を念頭においた学習機会のコーディネート」という表現には役所的な発想が感じられる。「人材の活用」という場合の「人材」は企業や公共団体等の組織に属する人々を意味するようで、行政が一般市民を念頭に「人材の活用」と言うと反感を買うおそれがある。</p> <p>下部左右の学校や市長部局での「人材の活用」の表現は妥当であると思う。</p> <p>また、「コーディネート」という用語を使用する必然性も感じられない。</p>	□	<p>今回は簡潔な標題を心がけこのような表現になりましたが、今後は、読み手（市民の方など）のお気持ちを配慮した表現方法を心がけてまいります。</p>
11	6	<p>(10頁・社会教育推進プランイメージ図)</p> <p>中央上部左側の囲みの「現代的課題に対する学習機会の提供」という表現では、あらゆる現代的課題が「まちづくりに積極的に関わる『ひとづくり』」に強固な関連があるように読み取られる恐れがある。</p>	□	<p>現代的課題には、世界とのつながりという視点から、国際的なテーマなども扱う予定なので、特に地域に関わる課題に限定しない表現にさせていただきました。</p>
12	7	<p>(11頁・社会教育推進プラン全体図)</p> <p>編集上の意見として、枠内の文章も本文同様に段落の書き出しは1文字空けにすることが望ましい。</p>	○	<p>いただいたご意見をもとに、図の構成の修正を検討します。</p>
13	7	<p>(11頁・社会教育推進プラン全体図理念の枠・第2段落)</p> <p>社会教育の充実の第一に「文化財の保存」が述べられていることが奇異に感じられるので、記述の順序の変更が望まれる。</p>	□	<p>文化財保護も社会教育の中で行われる事業であり、より恒久的な政策が多いため、第一に記載いたしました。いただいたご意見は、今後の表現方法の参考にさせていただきます。</p>
14	7	<p>(11頁・社会教育推進プラン全体図施策の柱①)</p> <p>現代的課題に対する学習機会の提供の文章について変更文案を提案する。</p>	□	<p>地域での子育てということで、該当の部分には記載はしていませんが、近隣の自治体などとも連携を図りながら学習機会を充実させてまいります。</p>
15	7	<p>(11頁・社会教育推進プラン全体図施策の柱③・3行目)</p> <p>地域で子どもを育てる環境づくりに向けた学習機会の提供の語句の訂正を要望する。</p>	○	<p>いただいたご意見をもとに、語句の訂正を検討します。</p>

16	7	(11頁・社会教育推進プラン全体図・具体的施策の方向 ① - 1) 「人権意識を養うための学習機会の充実」を「人権意識の向上を目的とした学習機会の充実」というように語句を変更することを要望する。	○	いただいたご意見をもとに、語句の変更を検討します。
17	7	(11頁・社会教育推進プラン全体図・具体的施策の方向 ① - 3) 「図書館における利用者への支援」の具体的イメージが浮かばないため、「図書館サービスの向上と資料の充実」というように、語句の変更を要望する。	○	いただいたご意見をもとに、語句の変更を検討します。
18	7	(11頁・社会教育推進プラン全体図・具体的施策の方向 ③-1) 語句の挿入を要望する。	□	社会教育では直接的な青少年の健全育成活動支援は行っていませんが、活動支援を行う市長部局とのさらなる連携の強化を図ってまいります。
19	7	(11頁・社会教育推進プラン全体図・行動プラン) この欄の文字が小さ過ぎるため、高齢者には不親切であり、レイアウトの修正を要望する。	○	文字サイズを大きくするなど、レイアウトの変更を検討します。
20	8	(12頁・施策の柱イメージ図) 編集上の意見として、楕円部分の繋ぎ線が見えにくいため、改善を求める。 例えば、楕円の繋ぎ線を太くし、表の色をメッシュにし、施策の柱②・③の文字を白枠に入れるなど。	○	いただいたご意見を参考に、図表の修正を検討します。
21	9	(13頁・社会教育推進プランの理念) 編集上の意見として、長方形の枠で囲まれた文章は「まちづくり基本計画」からの引用だと思われるので、引用であれば、その出典を明記すべきと考える。	○	逗子市総合計画の第3編第3章第2節（共に学び、共に育つ「共育（きょういく）のまち」の5（子どもも大人も共につながり成長していくまち）」という出典元の明記を検討します。
22	9	(13頁・社会教育推進プランの理念・本文・第1段落・1行目) 「地域で取り組む課題等」の部分に語句を追加し、「地域で取り組むことが求められている課題等」という表現に変更することを要望する。	□	今回は、簡潔な説明を意識したため、このような表現になりましたが、今後の表現方法の参考にさせていただきます。

23	9	(13頁・社会教育推進プランの理念・本文・第2段落・1行目) 「市民として知る必要のある課題」という表現を「市民に理解して欲しい課題」という表現に変更することを要望する。	<input type="checkbox"/>	今回は、簡潔な説明を意識したため、このような表現になりましたが、今後の表現方法の参考にさせていただきます。
24	9	(13頁・社会教育推進プランの理念・本文・第2段落・6行目) 市民からの「公正な地域社会」とはどんな地域社会とかという問いに答えるのはかなり難しいと思うので、削除を提案する。	<input type="checkbox"/>	「公正な地域社会」につきましては、社会教育推進プランの理念において、「地球規模で起こっている貧困・飢餓、紛争・戦争、環境破壊、人権侵害といった国際的な問題がない地域社会」と定義することを、プランの策定にあたった社会教育委員会会議の中で検討いたしました。 今回はこのような表現での記載になりますが、いただきましたご意見は今後の参考にさせていただきます。
25	9	(14頁・社会教育推進プランの理念・本文・第1段落・1行目) 「地域で取り組む課題等」の部分に語句を追加し、「地域で取り組むことが求められている課題等」という表現に変更することを要望する。	<input type="checkbox"/>	22-9に同じ
26	9	(14頁・社会教育推進プランの理念・本文・第2段落・1行目) 「学び合う機会とは、・・・充実による学ぶ場の提供が考えられます。」の部分の表現の修正を下記のとおり要望する。 「 <u>学び合う機会とは、講座、ワークショップやイベント、講演会などの啓発事業の実施や図書館の資料の充実による学ぶ場の提供が考えられます。</u> 」という表現を、「 <u>学び合う機会として、各種の講座や教室、ワークショップやイベント、講演会などの啓発事業、図書館サービスの向上と資料の充実などによる学ぶ場の提供が考えられます。</u> 」とする。	<input type="radio"/>	いただいたご意見を参考に、一部の表現の変更を検討します。

27	9	(14頁・社会教育推進プランの理念・本文・第4段落・3行目) 「逗子市の社会教育の姿です。」という部分を「逗子市の社会教育の願い(あるいは目標)です。」という表現に変更することを要望する。	□	より大きな目標を掲げ、願いの意味を込めて、「姿」という表現を選択させていただきました。
28	9	(14頁・社会教育推進プランの理念・本文・下から2行目の②) 「地域で取り組む課題等」の部分に語句を追加し、「地域で取り組むことが求められている課題等」という表現に変更することを要望する。	□	22-9に同じ
29	10	(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・第1段落・1行目) 「逗子市の政策に係る重点課題や、現代的課題について、市民団体や学校、企業、近隣の自治体、市長部局等と連携を図りながら学習機会を充実させます。」という一文を「現代的課題や、逗子市の政策に係る重点課題について、市民団体や学校、企業、市長部局、近隣の自治体等と連携を図りながら学習機会を充実します。」という表現に変更することを要望する。	□	今回は、簡潔な説明を意識したため、このような表現になりましたが、今後の表現方法の参考にさせていただきます。
30	10	(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・第2段落・1～2行目) 「逗子市の重点課題になっている事項や、昨今の社会情勢を…」という部分の文節の入れ替えと語句の挿入を依頼するもの。 原文の順序だと、市民に社会教育の最重要課題が逗子市の施策であるような印象を与えることを危惧するため。	□	今回は、簡潔な説明を意識したため、このような表現になりましたが、今後の表現方法の参考にさせていただきます。
31	10	(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・第2段落・5行目) 「グローバルな視点を持ち」という表現の変更を要望する。	○	いただいたご意見を参考に、表現の変更を検討します。

32	10	<p>(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・第2段落・5行目)</p> <p>「公正な社会づくり」とあるが、「公正な社会」とはどのような社会であるかという質問にどのように答えるかという問題がある。国語辞典によると、「公正」とは「公平でただしいこと」とあり、多くの人にとって、「ただしいこと(正・不正)」の判断基準については大きな開きはないと思うが、「公平」に関する判断基準に関しては大きな開きがあるように思う。</p> <p>不公平で正しくない社会は暮らし難い社会に決まっている。</p> <p>「公正な社会」という表現を、「暮らしやすい社会」に言い換えることを要望する。</p>	□	<p>「公正な社会」につきましては、社会教育推進プランの理念において、「地球規模で起こっている貧困・飢餓、紛争・戦争、環境破壊、人権侵害といった国際的な問題がない社会」と定義することを、プランの策定にあたった社会教育委員会議の中で検討いたしました。</p> <p>今回はこのような表現での記載になりますが、いただきましたご意見は今後の参考にさせていただきます。</p>
33	10	<p>(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・第2段落9～10行目)</p> <p>「…、実践的な体験機会につなげていき、…」という部分を「…、実践的な体験学習機会につなげていき、…」というよう訂正を要望する。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考に、表現の変更を検討します。</p>
34	10	<p>(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・具体的施策の方向)</p> <p>具体的施策の方向の1行目以降の文の書き出しは1文字分下げる必要がある。</p>	○	<p>書き出しの段落を修正することを検討します。</p>
35	10	<p>(15頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・具体的施策の方向・1段落1～2行目)</p> <p>男女共同参画社会から子どもの権利条約までは、人権問題に関する講演会などイベントのテーマの例と読んだ。</p> <p>例示ならば、人権侵害(差別や偏見、誹誘・中傷など)や、ドメスティック・バイオレンス(DV)なども加えるべきと考える。</p>	□	<p>人権侵害をより具体的に説明したものとして、男女共同参画社会などの例示を挙げておりますが、ドメスティック・バイオレンス(DV)問題については、市長部局で活発な啓発活動を実施しているため、記載しておりませんが、今後も講座の共催などをおして連携を図ってまいります。</p>

36	11	<p>(16頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・社会教育講座の枠内・目的・3行目)</p> <p>「…関心に向けて行ってもらいたい。」という表現を「…関心が向けられること。」という表現に変更することを要望する。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考に、表現の変更を検討します。</p>
37	11	<p>(16頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・①-3 図書館資料の充実と利用者への支援)</p> <p>「利用者への支援」に替わって「図書館サービスの向上」というキャッチフレーズの方が適切だと考える。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考に、表現の変更を検討します。</p>
38	11	<p>(18頁・施策の柱①現代的課題に対する学習機会の提供・文化財保存活用事業の枠内)</p> <p>事業概要には「公開活用」の文言があるが、主な事業欄には「保存事業」に限られ「活用事業」の記載が見られない。</p> <p>文化財保護法の趣旨は保存が主で、活用は従と承知しているが、一般市民の多くはそのことを知らないと思う。一部の方は、事業名が「保存活用」とあるのに「活用」に相当する事業が見当たらないことに疑問を持つと思われる。</p>	□	<p>事業自体は保存のための事業が主となるため、行動プランには直接的に明記されておりませんが、保存のための工事や整備、説明板の設置などを実施することで、安全に見学ができ、また、どのような文化財であるかが分かるような環境を提供いたします。</p>
39	12	<p>(22頁・施策の柱③地域で子どもを育てる環境づくりに向けた学習機会の提供)</p> <p>この項目の記述では、青少年健全育成を目的とした児童委員(民生委員)や青少年指導員の記載がないが、こうした役割の方々との連携も重要であり記載が望まれる。</p>	□	<p>当該委員の皆様とは市長部局(特に福祉分野)の活動の中で、特に連携いただいているため、直接の記載はしていませんが、社会教育としても講座等の開催において協力をお願いしてまいります。</p>
40	13	<p>(24～27頁・用語解説)</p> <p>一般的な意見だが、全般的に簡単すぎ、用語解説を掲載する意義が感じられない。一歩踏み込んだ解説が望まれる。</p>	○	<p>いただいたご意見を参考にし、用語解説の追記を検討します。</p>